

款	土木費	項	道路橋梁費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	橋梁耐震対策事業							
施 策 体 系 名	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
21, 100		18, 900		2, 200	・ 委託料	3, 100		
					・ 工事請負費	18, 000		
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 橋梁の耐震性を向上させ，地震災害時における避難路及び緊急輸送路の確保を図ることを目的としています。 【施策の概要】 ◎新川9号橋（神天橋）耐震補強工事 18, 000千円 橋梁延長 36m 幅員 15m ◎桜川1号橋（銭亀橋）耐震補強設計委託 3, 100千円 橋梁延長 107m 幅員 9m 【期待される効果】 耐震補強工事の実施により，大規模地震が発生した場合でも橋梁の損壊を防ぐ事が可能となり，避難路及び緊急輸送路の確保ができます。								



新川9号橋（神天橋）現況

款	土木費	項	道路橋梁費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	道路新設改良事業（道整備交付金活用）《合併特例債事業》							
施 策 体 系 名	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
192, 520	48, 260	137, 000		7, 260	・ 工事請負費 186, 100 ・ 公有財産購入費 6, 420			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 新治地区から土浦市街地へのアクセス道路として、日常生活の利便性の向上及び生活環境の改善を図ることを目的としています。								
【施策の概要】 ①虫掛66号線外整備事業 ◎道路改良工事 L＝560m ◎用地取得 ②新治南314号線整備事業 ◎道路改良工事 L＝444m ◎用地取得								
【期待される効果】 幹線（アクセス）道路の整備により、日常生活の利便性の向上と公共交通等によるネットワークの構築に寄与します。								



市道虫掛66号線整備状況



市道虫掛66号線整備状況

款	土木費	項	道路橋梁費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	道路新設改良事業 《合併特例債活用路線》							
施 策 体 系 名	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
137,950		131,000		6,950	・ 工事請負費 97,150 ・ 委託料 9,500 ・ 公有財産購入費 15,000 ・ 補償補填及び賠償金等 16,300			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 日常生活における市民の利便性が向上し、市の一体性の速やかな確立を図ることを目的としています。								
【施策の概要】 ①道路改良工事 6路線 L = 1,510m 97,150千円 ②測量設計委託 4路線 L = 1,550m 9,500千円 ③用地取得 2路線 A = 2,350㎡ 15,000千円 ④物件移転補償 15,000千円 ⑤役務費（登記料等） 1,300千円								
※全体事業費 C = 2,306,659千円 執行率45% (平成23年4月現在)								
【期待される効果】 旧新治村と土浦市街地を連絡する幹線道路を整備することにより、混雑解消等交通事情が改善され、新市内のネットワークの構築に寄与します。								



市道小山崎90号線整備状況



市道小山崎90号線整備状況

款	土木費	項	道路橋梁費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	踏切歩道新設事業							
施 策 体 系 名	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
2,400				2,400	・委託料2,400			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 踏切内及び前後の市道に歩道を設置し，歩行者と自転車の安全な通行を確保することを目的としています。 【施策の概要】 本郷道踏切歩道整備 ◎委託料2,400千円 【期待される効果】 踏切内の歩道設置により，渋滞緩和や踏切遮断機の待ち時間解消による通過時間の短縮効果が得られ，歩行者と車輛が円滑に通行できるようになり，安全を確保することができます。								



本郷道踏切現況



本郷道踏切現況

款	土木費	項	河川費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	都市下水路整備事業・小規模排水路整備事業							
施 策 体 系 名	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
684, 131		590, 900		93, 231	・ 工事請負費 439, 200 ・ 公有財産購入費 193, 130 ・ 委託料 43, 450 ・ 補償補填及び賠償金等 8, 351			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 豪雨による家屋の浸水被害や道路冠水の解消を図るため，雨水を速やかに排除する施設の整備を計画的に進めます。								
【施策の概要】 都市下水路 ①神立菅谷都市下水路 整備工事 L＝125m（排水路） A＝28, 000㎡（調整池） 概略設計 L＝66m（J R 横断部） 用地取得 A＝28, 000㎡（調整池） ②西根竹の入都市下水路 整備工事 L＝50m ③殿里都市下水路 整備工事 L＝100m ④天川上高津都市下水路 整備工事 L＝60m 仮設道路整備工事 W＝5. 0m L＝400m ⑤西真鍋都市下水路 整備工事 L＝75m 小規模排水路 ①中村東三丁目地内小規模排水路 整備工事 L＝170m ②神立東一丁目地内小規模排水路 実施設計 L＝220m ③常名地内小規模排水路 実施設計 L＝180m								



平成23年度整備状況
西根竹の入都市下水路（中村西根地内）

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	地域公共交通確保維持改善事業							
施 策 体 系 名	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
24,975			8,701	16,274	・負担金補助及び交付金 24,782 ・需用費等 193			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 平成21年度に策定された「土浦市地域公共交通総合連携計画」に基づき、高齢者・学生等の交通弱者に対する移動手段の確保や環境負荷の小さい交通体系を構築するため、地域・住民、企業、交通事業者、行政の役割・責任のもと、公共交通活性化施策の展開を図ります。								
【施策の概要】 地域・住民、企業、交通事業者、行政の連携のもと、土浦市地域公共交通活性化協議会を中心として下記の施策を実施します。 ①コミュニティ交通試験運行 15,140千円 ◎昨年から運行を開始した、新治地区でのコミュニティ交通の試験運行を引き続き実施します。 ◎運行にあたっては、経費の7割を上限として行政が支援します。 ②公共交通利用促進PR（ホームページ更新、点字版ガイドブック作成） 1,471千円 ③市民モニターによるバス評価制度 32千円 ④デマンド型交通活性化事業（乗合タクシー拡充方策検討） 5,268千円								
平成24年度事業費：土浦市地域公共交通活性化協議会負担金 24,782千円								
【期待される効果】 地域・住民の主体によるコミュニティ交通導入により、公共交通不便地域の解消に寄与します。 また、情報提供等の各種施策により、公共交通維持・活性化に寄与します。								

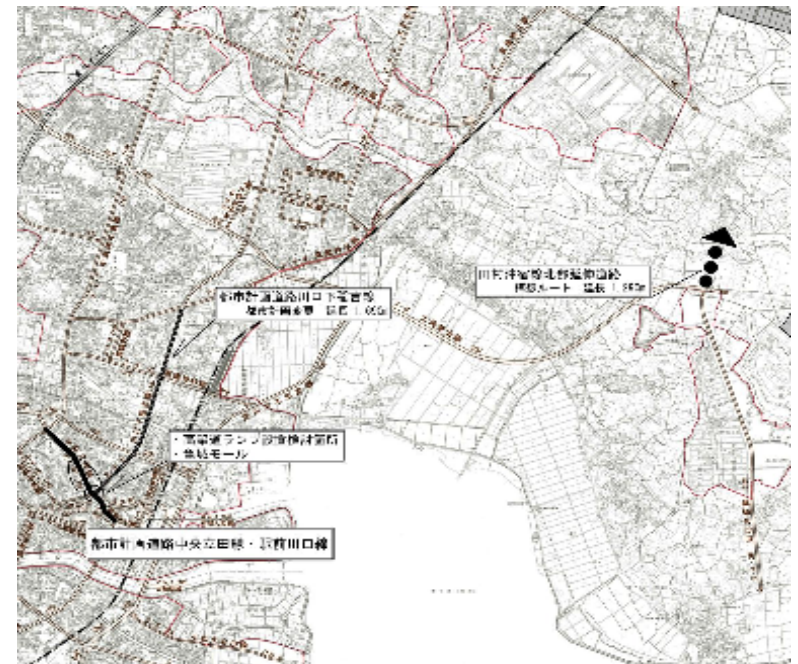


新治バス



新治バス

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	特定幹線道路整備調査事業							
施 策 体 系 名	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
7,864				7,864	・委託料	7,550		
					・報酬	128		
					・役務費等	186		
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 平成17・18年度に実施した「土浦市総合交通体系調査」のなかで、優先整備路線の計画的な道路整備を進め、幹線道路網交通体系を確立し、円滑で安心、安全な交通体系を構築します。 【施策の概要】 ①都市計画変更基礎資料作成調査(都市計画変更のための基礎的な資料作成) ◎都市計画変更検討路線 川口下稲吉線 4,400千円 ②田村沖宿線北部延伸道路概略設計業務委託 ◎概略設計業務委託 1,638千円 ③亀城モール概略設計業務委託 ◎概略設計業務委託 1,512千円 ◎不動産鑑定 122千円 【期待される効果】 幹線道路網交通体系の確立により、円滑で安心、安全な交通体系が構築されます。また、都市計画道路整備方針に基づき都市計画変更や廃止を進めることにより、効率的な道路整備を行うことができます。								



款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	かわまちづくり計画策定事業							
施 策 体 系 名	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
2,520				2,520	・ 委託料 ・ 旅費			2,500 20
施 策 の 概 要								

【施策の目的】

本市のまちづくり資源でもある霞ヶ浦や桜川などの水辺空間について、市民、河川管理者、市の連携の下で整備・利活用計画を立案し、まちと水辺が融合した良好な空間形成を推進します。

【施策の概要】

平成25年度の計画策定・「かわまちづくり」支援制度への登録に向け、平成24年度は、主に以下のことを行います。

- ◎かわまちづくり計画策定業務委託
- ◎市民アンケートの実施
- ◎検討委員会の開催、河川管理者との協議



現在の霞ヶ浦湖畔（港町）

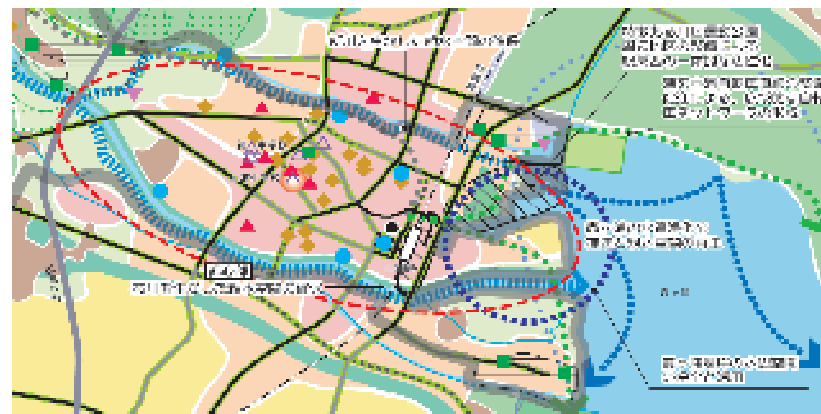


現在の桜川河畔（銭亀橋付近）

【期待される効果】

河川管理者及び市が、計画に位置付けた役割を実施することにより、まちと水辺が融合した良好な空間形成を図ることができます。

その結果、市民にうるおいや安らぎをもたらし、生涯学習、健康づくり、遊びの場等となるとともに、恵まれた自然環境を活かしたまちの活性化に寄与します。



水辺空間の活用方針(都市計画マスタープランにおける位置付け)

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	歴史の小径整備事業							
施 策 体 系 名	産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
103,000	39,600	57,000		6,400	・ 委託料 86,000 ・ 工事請負費 17,000			
施 策 の 概 要								

【施策の目的】

土浦城址を中心とした歴史的資源と道路との調和による独自の町並形成を活用し，回遊性や界わい性を創出することを目的とします。

【施策の概要】

◎歴史の小径整備事業（市道大手1号線外：土浦小学校前）

①整備延長 L=370m 幅員W=5.1～7.35m

電線類地中化工事（L=280m），道路修景工事（L=370m）

②事業年度

平成12年度～平成25年度

③平成24年度事業

電線類地中化工事委託(83,000千円) L=280m

支障物件移設委託(3,000千円)，付帯工事

【期待される効果】

中心市街地の活性化と快適な居住環境及び景観の向上に寄与します。



位置図



完成イメージ図

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	都市景観整備事業							
施 策 体 系 名	産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
18,081	2,500			15,581	・委託料	11,785		
					・負担金補助及び交付金	5,500		
					・報酬等	636		
					・需用費	160		
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 土浦市景観計画並びに景観条例の施行に伴う，景観審議会やアドバイザー制度の運営，公共施設景観ガイドラインを作成します。 また，市の公共施設への誘導・案内サインに関して，設置方針やデザインの統一を図るためガイドラインを策定します。								
【施策の概要】 ①歴史的町並み景観形成事業 (予算額：5,500千円) 「旧城下町とその周辺地区」において，歴史的建造物等の保存や修景補助制度の創出 ◎景観重要建造物 上限5,000千円 ◎中城通り地区の建築物 上限3,000千円 ◎上記以外の建築物 上限1,500千円 ◎外構等 上限1,000千円 ②都市景観整備事業 (予算額：12,426千円) 委託料 11,785千円 ◎公共施設景観ガイドライン策定業務委託 3,290千円 その他 641千円 ◎公共サイン整備ガイドライン策定業務委託 3,910千円 ◎まちづくりファンド事業調査業務委託 2,190千円 ◎東城寺採石場跡地調査業務委託 2,395千円 ◎景観審議会，景観アドバイザー制度の運営 641千円 ③歴史の小径整備事業 (予算額：155千円) 従来の修景整備の他，ソフトも含めた施策として展開を図り，通りの名称化を行います。 (名称選定委員会の開催等)								
【期待される効果】 本市固有の財産である歴史景観，自然景観（霞ヶ浦，筑波山麓），都市景観の保全・維持及び向上に寄与します。								



中城通りの町並み

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	ノンステップバス導入促進事業							
施 策 体 系 名	保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
1,850				1,850	・負担金補助及び交付金			1,850

施 策 の 概 要

【施策の目的】

バリアフリー新法の基本方針の改定に伴い、ノンステップバスの整備目標が約30%から約70%に引き上げられました。

(現在の本市におけるノンステップバス導入率は26%)

ノンステップバスの導入を進め、交通弱者の社会生活の確保及び路線バスの利用促進を図ります。

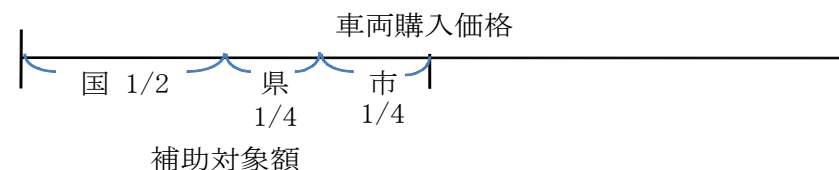
【施策の概要】

ノンステップバス導入事業者に対し、国と県との協調補助を行います。

(補助額算出方法)

購入車両価格 通常車両価格 補助対象額
 20,000千円 － 12,600千円 ＝ 7,400千円

補助対象額 × 1/4 = 1,850千円



平成23年度導入したノンステップバス

【期待される効果】

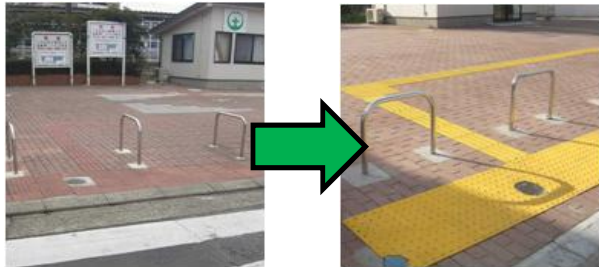
路線バスのバリアフリー化を図ることにより、交通弱者等の外出の機会が増えます。

また、路線バスの利用者が増え、公共交通の維持・活性化に寄与します。

款	土木費	項	道路橋梁費・都市計画費		事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	バリアフリー推進事業								
施 策 体 系 名	保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり								
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要				
	国県支出金	地方債	その他						
9,808	4,000	4,400		1,408	・工事請負費 8,900 ・報償費 240 ・委託料 572 ・需用費等 96				
施 策 の 概 要									
【施策の目的】 土浦市バリアフリー基本構想に基づき、基本構想に位置付けされたバリアフリー化を図るために必要な特定事業を実施し、特定事業計画に基づく総合的なバリアフリー化の促進を図ります。									
【施策の概要】 ◎バリアフリー推進協議会の運営 (都市計画費：735千円) 基本構想・特定事業計画の適正な進行管理を行います。 ◎バリアフリー教室の開催 (都市計画費：173千円) 「こころのバリアフリー」の推進を図るため、国土交通省、社会福祉協議会との協働のもと、地域住民等を対象に、疑似体験等を行うバリアフリー教室を開催します。 ◎主なバリアフリー特定事業 ①土浦駅周辺 ◆土浦駅東口タクシー乗り場バリアフリー化工事（都市計画費：1,300千円） ②荒川沖駅周辺 ◆荒川沖駅東西口タクシー乗り場バリアフリー化工事（都市計画費：2,600千円） ◆荒川沖駅西口点字ブロック等改修工事（都市計画費：1,000千円） ◆荒川沖東三丁目1号線 舗装打換工事（道路橋梁費：4,000千円）									



バリアフリー教室の様子

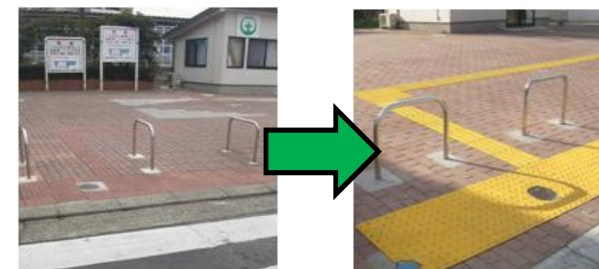


点字ブロック等改修工事イメージ
(左 改修前・右 改修後)

「どこでも、だれでも、自由に、使いやすく」というユニバーサルデザインの考え方に
基づいた、高齢者、障害者を含むすべての人に、利用しやすい施設、設備等の整備をすることにより、市民の利便性の向上と移動の円滑
化に寄与します。また、バリアフリー教室などの啓発事業を通じて、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくりを推進します。



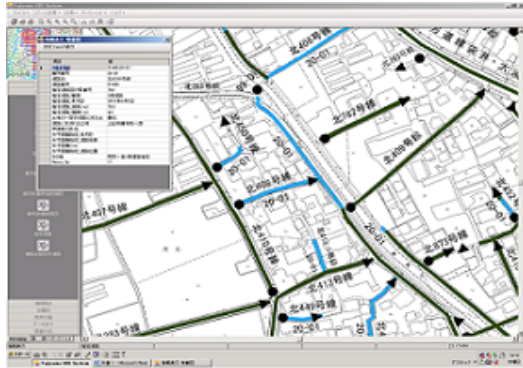
バリアフリー教室の様子



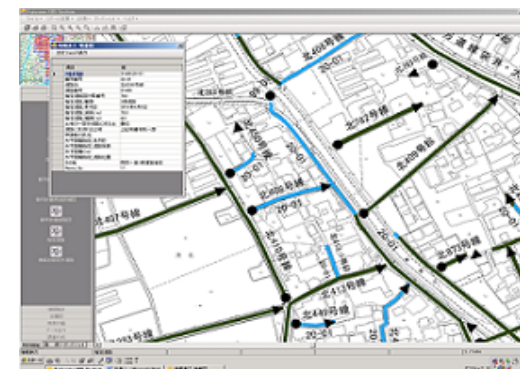
点字ブロック等改修工事イメージ
(左 改修前・右 改修後)

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	既存建築物耐震化推進事業							
施 策 体 系 名	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
6,750	3,712			3,038	・委託料 1,750 ・負担金補助及び交付金 5,000			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 「土浦市耐震改修促進計画」に基づき，昭和56年法改正以前の木造住宅を対象に耐震診断を行い，耐震診断を行った住宅を対象として耐震改修計画作成費及び耐震改修費を補助することによって，住宅の耐震化を促進し，地震に強く，市民が安全に安心して暮らせるまちづくりを目指します。								
【施策の概要】								
事業名		概要				実績		
木造住宅耐震診断事業 (35千円×50戸＝1,750千円)		昭和56年法改正以前の木造住宅を対象に茨城県木造住宅耐震診断士を派遣し，耐震診断を行うことで危険度の認識を図るとともに，耐震改修を促進します。				平成17～23年度 563件		
木造住宅耐震計画作成費補助事業 (100千円×20戸＝2,000千円)		耐震診断を実施した住宅のうち，危険度の高い住宅（耐震診断における上部構造評点が1.0未満）の耐震改修計画作成費を補助します。				平成21～23年度 6件		
木造住宅耐震改修工事費補助事業 (300千円×10戸＝3,000千円)		耐震計画を作成した住宅を対象に，危険度の高い住宅の耐震改修工事費（上部構造評点が0.3以上上昇し，かつ1.0以上となる工事）を補助します。				平成21～23年度 3件		
【期待される効果】 市民の耐震性に対する意識が高まり，住宅の耐震化が進むことで，まち全体の地震に対する安全性の向上に寄与します。								
耐震診断の様子								

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	指定道路台帳整備事業							
施 策 体 系 名	人と環境にやさしい循環型社会づくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
22,718	11,359			11,359	・委託料22,718			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 建築基準法上の指定道路に関する情報は、私人の権利義務等に深く関係しており、また、建築主事や指定確認検査機関にとっても、建築確認申請の審査等を適切に行う上で必要不可欠な情報であるため、指定道路に関する図面及び調書を作成・保存し、これらの道路情報を適正に管理する体制を整えます。								
【施策の概要】 指定道路図及び指定道路調書を平成24年度及び25年度の2ヶ年で作成し、一般の閲覧に供することとします。また、インターネットにおいても閲覧できるようにします。 《指定道路の定義》 建築基準法第42条第1項第4号・第5号、第2項・第4項又は同法第68条の7第1項の規定による指定に係る道路 1項4号 都市計画法等の計画道路 1項5号 位置指定道路 2項 4m未満で特定行政庁が指定したもの 3項 水路・崖により幅員がとれない道路 68条の7第3項 区画整理、地区計画等による予定道路に指定されたもの 〔継続費〕 平成24年度 22,718千円 平成25年度 21,871千円 総額 44,589千円								
【期待される効果】 指定道路に関する情報を迅速に把握できる体制を整え、建築確認申請の審査等の円滑化、利用者等の利便性の向上に寄与します。								



指定道路図のイメージ

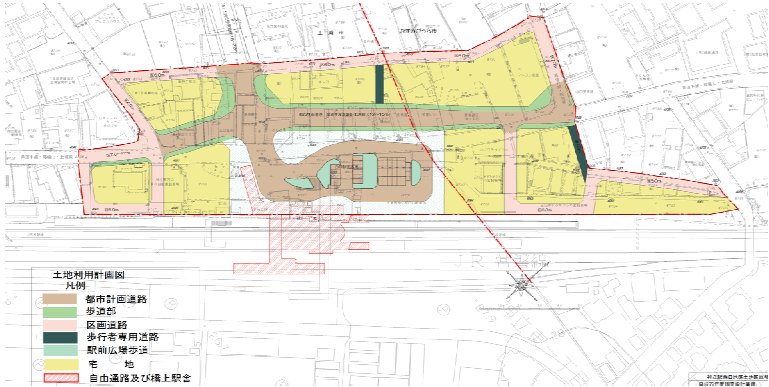


指定道路図のイメージ

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	神立駅西口地区土地区画整理事業							
施 策 体 系 名	産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
69,543				69,543	・負担金補助及び交付金 69,543			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】								
神立駅西口地区において，土地区画整理事業等により，西口駅前広場及び都市計画道路神立停車場線等の整備を進め，駅前にふさわしいまちづくりを目指します。								
施行者	土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合							
施行面積	約2.2ha(土浦市 1.3ha，かすみがうら市 0.9ha)							
都市施設概要	西口駅前広場 約4,800㎡，都市計画道路神立停車場線 W=18m L=約2,380m 都市計画道路神立駅前西通り線 W=15m L=約210m 神立駅東西自由通路線 W=6m L=約40m							
【施策の概要】								
土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合への負担金								
①区画整理等事業費分								
②事務費及び派遣職員人件費分 33,543千円								
【期待される効果】								
駅前広場，都市計画道路等の整備と共に橋上駅舎や自由通路を整備することにより，神立駅を中心とした健全で活力のある市街地の形成に寄与します。								



西口駅前広場現況

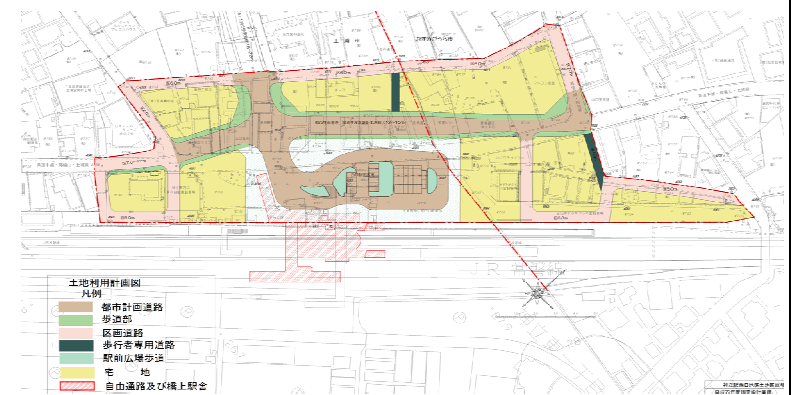


土地利用計画図
凡例
■ 都市計画道路
■ 歩道
■ 区画道路
■ 歩行者専用道路
■ 駅前広場歩道
■ 宅 地
■ 自由通路及び橋上駅舎

土地地区画整理整備構想図



西口駅前広場現況



土地区画整理整備構想図

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	川口田中線・木田余神立線・神立停車場線街路事業							
施 策 体 系 名	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
129,970	42,000	66,100		21,870	・工事請負費 39,000 ・公有財産購入費 24,920 ・補償補填及び賠償金等 42,190 ・委託料等 23,860			

施 策 の 概 要

【施策の目的】

都市計画道路川口田中線のうち、事業未着手区間をⅢ期分として整備し、全区間延長2,500mの開通を目指します。

木田余地区土地区画整理事業地内から神立工業団地（神立配水場前）までの区間が完了し、引き続き残りの未整備区間を事業化して市北部地域における円滑な交通動線を確保することで、南北軸の強化を図ります。

また、神立駅西口地区土地区画整理事業地から、かすみがうら市との行政界までの道路の整備により、交通動線の確保と快適な環境の形成を図ります。

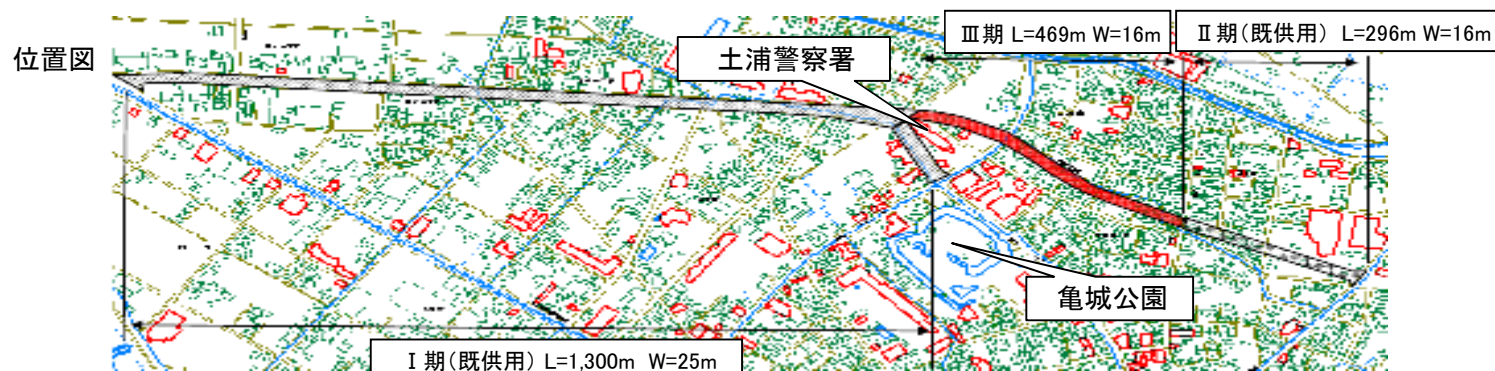
【施策の概要】

◎川口田中線街路事業（115,231千円）

①全体整備延長 L＝469m、幅員 W＝16m

②事業年度 平成21年度～平成25年度

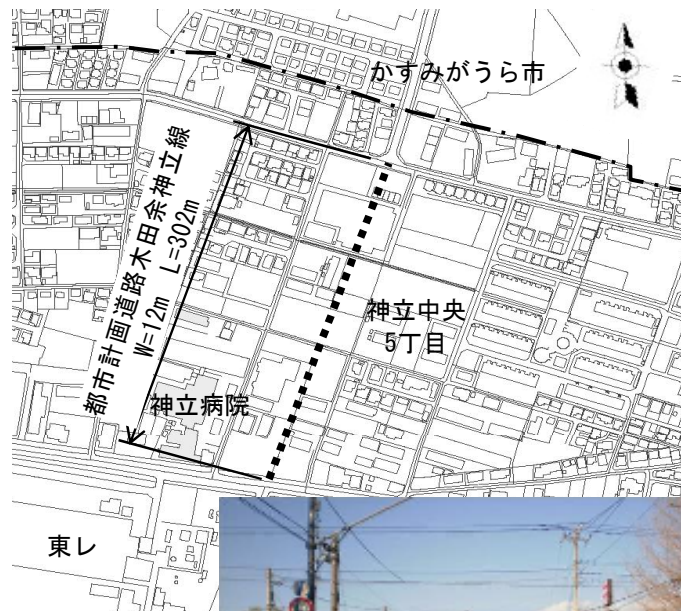
③平成24年度事業 用地買収(24,920千円) 528㎡、補償(42,190千円) 8件、道路改良工事(39,000千円) L＝130m：上層路盤まで



◎木田余神立線街路事業（Ⅱ期）（4,239千円）

- ①全体整備延長 L=302m, 幅員 W=12m
- ②事業年度 平成24年度～平成31年度
- ③平成24年度事業 道路基礎調査委託（L=302m）

位置図



現況（神立方面を望む）

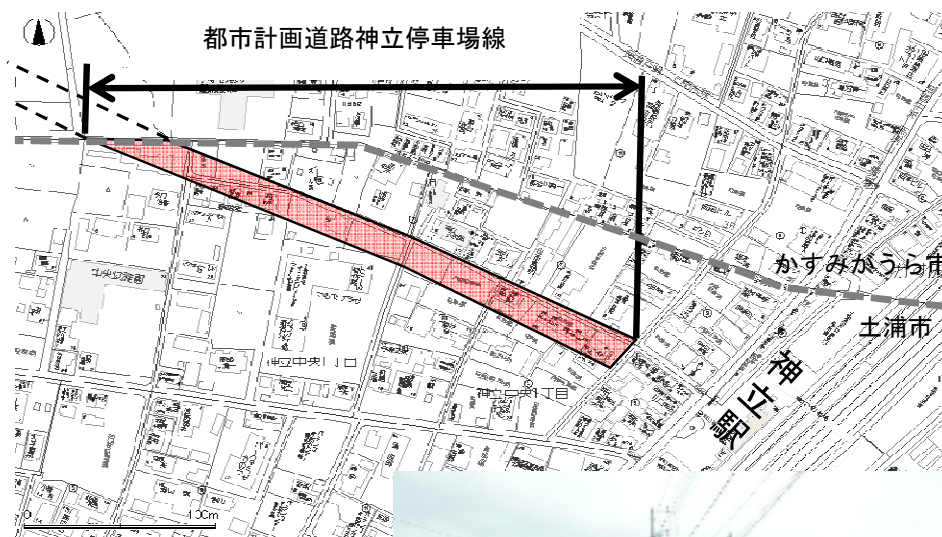
【期待される効果】

中心市街地及び市北部地域の交通渋滞が緩和され、交通アクセスが向上することはもとより、歩道整備による安全な歩行者空間の確保が図られるなど、円滑で快適な交通体系の構築に寄与します。

◎神立停車場線街路事業（10,500千円）

- ①全体整備延長 L=287m, 幅員 W=22m
- ②事業年度 平成23年度～平成28年度
- ③平成24年度事業 用地測量・詳細設計委託（L=287m）

位置図



現況（公民館前から神立駅方面を望む）

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	常名・虫掛線街路事業 《合併特例債事業》							
施 策 体 系 名	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
427,210	78,400	331,300		17,510	・工事請負費 377,000 ・公有財産購入費 23,040 ・補償補填及び賠償金 25,640 ・委託料等 1,530			

施 策 の 概 要

【施策の目的】

常名地内の旧国道125号から虫掛地内の県道小野土浦線までの区間を整備し、常名・虫掛地区における円滑な交通動線の確保を図るとともに、常名運動公園へのアクセス道路としての役割を果たします。

【施策の概要】

◎常名虫掛線街路事業（427,210千円）

全体整備延長 L=1,440m, 幅員 W=16m

事業年度 平成22年度～

平成24年度 用地買収（23,040千円）約2,100㎡

補償（25,640千円），測量委託（1,000千円）

地盤改良工事（95,000千円）L=450m

流末排水路工事（272,000千円）L=650m

伐採・伐根工事（1,000千円）



位置図

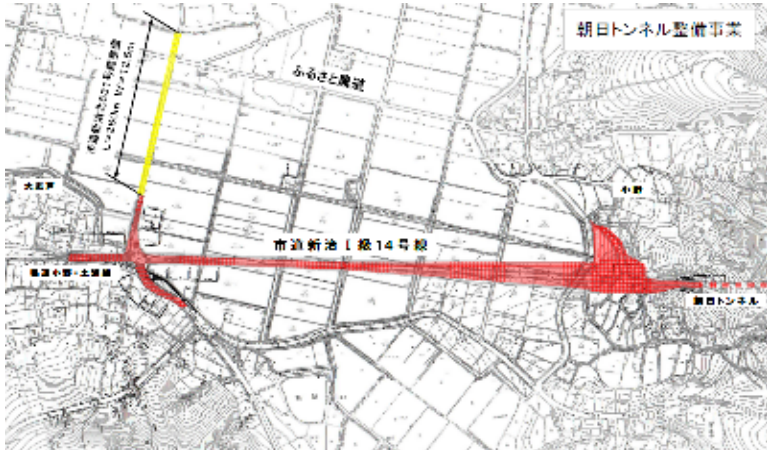
【期待される効果】

常名・虫掛地区を連絡する幹線道路が整備されることで、中心市街地と並木地区を結ぶ新たな交通ネットワークが構築され、周辺地域の活性化や暮らしやすさの向上に寄与します。

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)						
施 策 名	朝日トンネル整備事業 《合併特例債事業》													
施 策 体 系 名	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり													
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要									
	国県支出金	地方債	その他											
400,382	107,689	268,300		24,393	・委託料 211,250 ・工事請負費 188,814 ・需用費等 318									
施 策 の 概 要														
【施策の目的】 本路線をトンネル構造の走行性・安全性に優れた道路として整備することで、移動時間の短縮や広域的な交通アクセスの向上を図ります。 【施策の概要】 ①全体整備延長 L=3,660m 幅員 W=7.5m 土浦市側延長 L=1,637m (トンネル部L=732m, 取付道路部L=905m) ②事業年度 平成19年度～平成24年度 ③平成24年度事業 トンネル設備工事 (177,000千円) , 環境調査 (21,400千円) , 維持管理委託等 (12,850千円) 取付道路工事 (142,814千円) L=905m 市道新治北631号線道路改良工事 (20,000千円) L=260m 案内標識設置工事 (10,000千円) [継続費]トンネル設備工事 交通信号設置工事等 (16,000千円)<table><tr><td>平成23年度</td><td>211,000</td></tr><tr><td>平成24年度</td><td>177,000</td></tr><tr><td>総 額</td><td>388,000</td></tr></table> 【期待される効果】 新たな道路を整備することで、新治・土浦地域間交流・連携を強化し、霞ヶ浦や筑波山周辺などの周遊観光ルートを構築し、ゆとりある観光・レクリエーション活動が促進され、観光や産業の振興に寄与します。									平成23年度	211,000	平成24年度	177,000	総 額	388,000
平成23年度	211,000													
平成24年度	177,000													
総 額	388,000													



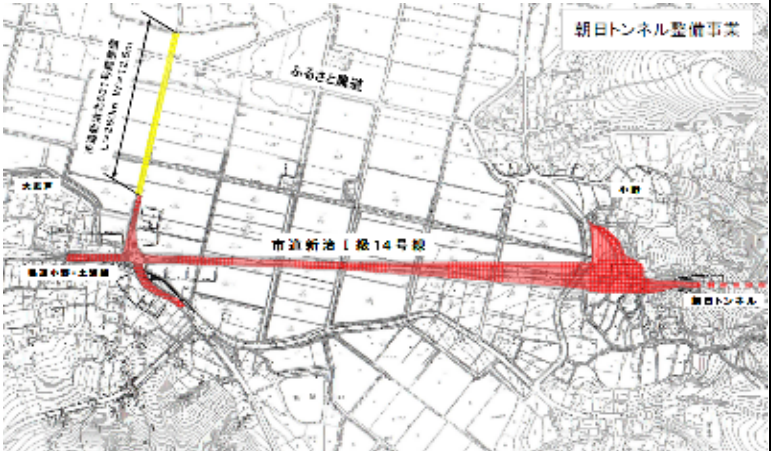
完成予想図



平面図



完成予想図



平面図

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	公園・緑地管理事業							
施 策 体 系 名	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
146,485	19,800	13,900		112,785	・工事請負費 128,300 ・委託料 12,235 ・需要費 5,050 ・役務費 900			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 良好な風致，景観を備えた地域環境を形成し，自然とのふれあいを通じて，心身共に豊かな人間形成を目的とします。 また，レクリエーションの場を提供すると共に，震災発生時の避難地・延焼防止の役割を果たし，災害後の復旧，活動拠点とします。								
【施策の概要】 (千円)								
施 設 等 名 称	工 事 等 の 名 称			予算額				
都市公園	遊具更新・トイレ更新・濠水浄化施設改修工事等			17,950				
(仮称)川口二丁目地内芝生広場	芝生広場整備工事			58,000				
乙戸沼公園	ジョギングコース整備工事			21,300				
(仮称)赤池公園	基本設計委託			3,200				
霞ヶ浦総合公園	風車塗装工事・園路灯LED化工事等			34,035				
都市緑化	生田緑地整備工事・緑化フェア等			12,000				
合 計			146,485					
【期待される効果】 老朽化しているトイレ・遊具等の改修による利便性・安全性の向上，また，草花等の植栽により，快適でうるおいのある都市空間の形成に寄与します。								



霞ヶ浦総合公園



乙戸沼公園



霞ヶ浦総合公園



乙戸沼公園

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	新治総合運動公園整備事業 《合併特例債事業》							
施 策 体 系 名	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
109,000		103,500		5,500	・工事請負費			109,000

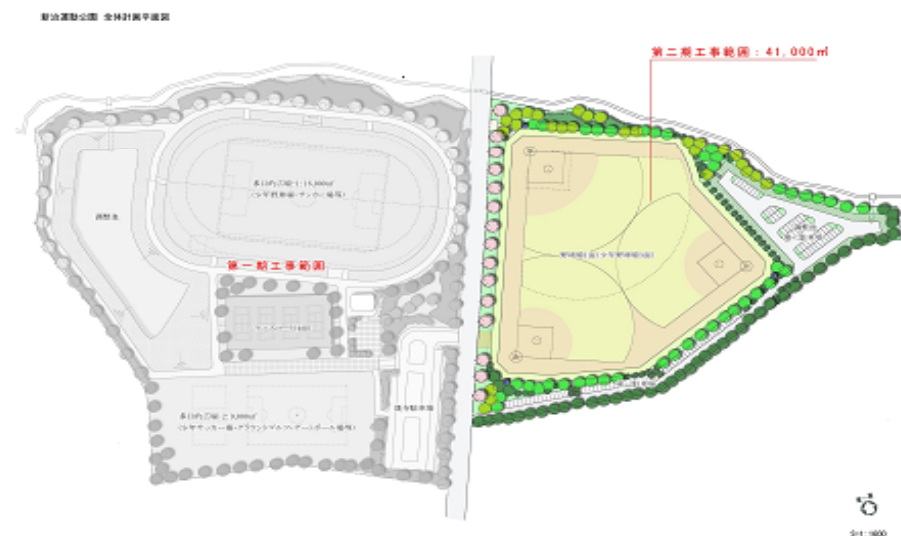
施 策 の 概 要

【施策の目的】

常名・川口・新治運動公園の整備及び機能更新を図り、土浦市及び県南地区の中核都市に相応した施設整備の推進により、市民の健康増進やスポーツ振興及び市民の憩いの場とします。

【施策の概要】

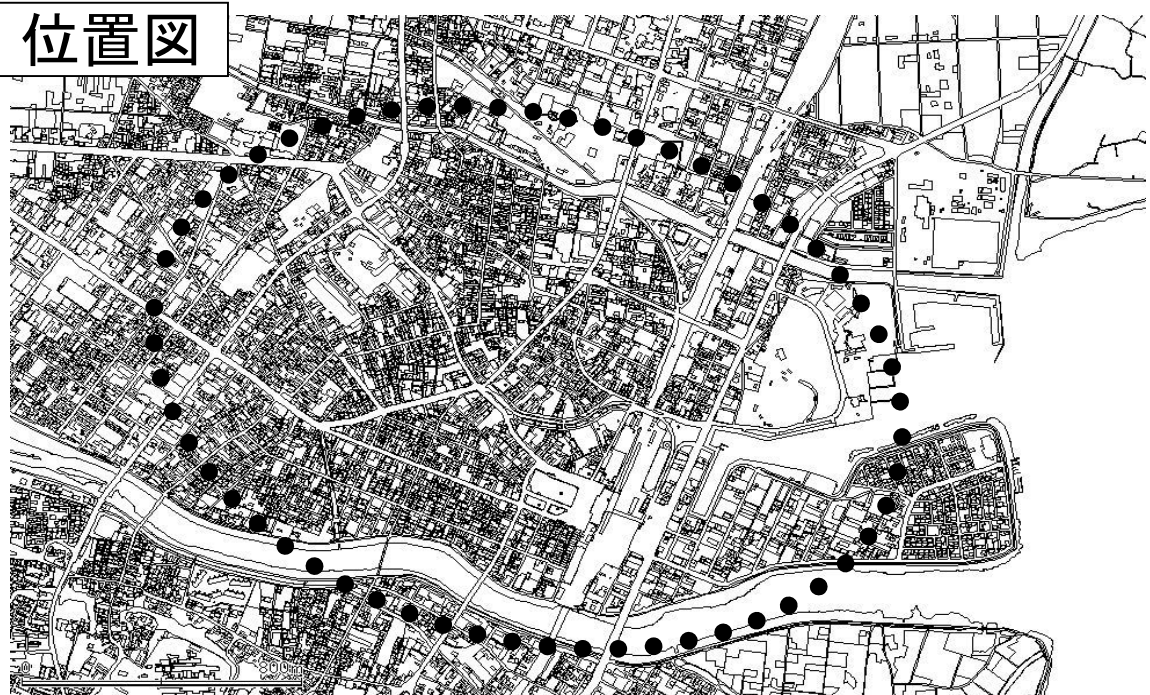
(千円)		
施設等名称	工事等の名称	予算額
新治運動公園	施設整備工事	109,000
合 計		109,000

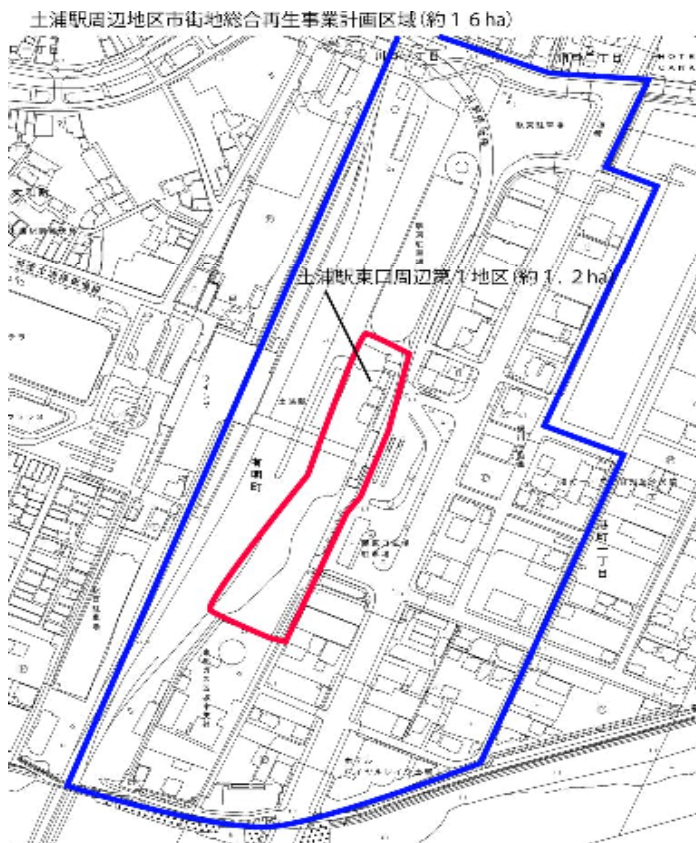


【期待される効果】

常名・川口・新治運動公園の機能更新と合わせ、県南地区の中核都市に相応した施設整備を推進することで、憩いの場の創造とともに、市民の健康増進やスポーツの振興に寄与します。

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	まちなかグランドデザイン策定事業							
施 策 体 系 名	産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
6,517				6,517	・委託料 ・需用費			6,500 17
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 中央一丁目を始めとするまちなかのエリアについて，公共施設の導入やまちなか居住の促進などによるコンパクトシティへの転換，また親水性や歴史性を活かした付加価値の高いまちづくりの推進を図るため，グランドデザイン（都市機能の配置計画）の策定とこれを具現化するための事業手法を検討し，賑わいと活力のある街を目指します。 【施策の概要】 以下の事業を実施します。 ①上位計画及び課題の整理 ②求められる都市機能の検討 ③グランドデザイン（都市機能の配置計画）の策定 ④事業手法の検討 【期待される効果】 適正な土地利用の誘導を行い，質の高いコンパクトな都市づくり，また親水性や歴史性を活かした付加価値の高いまちづくりを推進することによって，当該地区の活性化に寄与します。								
位置図								



款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	土浦駅東口周辺第1地区まちづくり事業							
施 策 体 系 名	産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
2,300				2,300	・委託料2,300			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 土浦駅周辺地区市街地総合再生事業計画（約16ha）のパイロット事業として，第1地区（面積約1.2haのＪＲ貨物用地）の民間活力による早期活用を図るべく調査・検討を行います。								
【施策の概要】 平成24年度は，以下の調査・検討を行います。 ◎誘導すべき都市機能の検討 ◎整備手法の検討（国庫補助事業，民間支援策の検討） ◎事業主体の検討 ◎土地活用意向調査（民間，公共）								
【期待される効果】 県南の中核都市に相応しい，都市機能の向上に寄与します。								
								

款	土木費	項	住宅費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	公営住宅管理運営事業							
施 策 体 系 名	人と環境にやさしい循環型社会づくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
33,800	1,400		6,000	26,400	・工事請負費 29,000 ・委託料 4,800			

施 策 の 概 要

【施策の目的】

土浦市人にやさしいまちづくり計画に基づき、住宅に困窮する低所得者や高齢者また障害者が、安心して安全に生活できるように、快適な居住環境の整備と居住環境の向上を図ることを目的としています。

【施策の概要】

(千円)		
施設等名称	工事等の名称	予算額
都和中耐住宅	受水槽設備改修工事設計業務委託	2,800
竹の入第2住宅	屋根改修工事	25,000
常名第3住宅	入居者移転引越業務委託	2,000
常名第3住宅	入居者移転住宅解体工事	4,000
合 計		33,800



竹の入住宅屋根改修工事（着工前）



竹の入住宅屋根改修工事（完成）

【期待される効果】

市営住宅入居者が安心して安全に生活できるよう、今後も継続して既存施設の維持管理を図りながら、市営住宅ストック改善のための施策を計画的に実施することにより、良好な居住環境の提供に寄与します。

款	消防費	項	消防費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)																	
施 策 名	消防団車庫整備事業																								
施 策 体 系 名	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり																								
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要																				
	国県支出金	地方債	その他																						
14, 177		12, 600		1, 577	・ 工事請負費 14, 100 ・ 負担金補助及び交付金 75 ・ 役務費 2																				
施 策 の 概 要																									
【施策の目的】 消防団の防災活動拠点である消防団車庫の整備をすることにより，消防団の活性化と消防団員の士気高揚を図ります。																									
【施策の概要】 <table><tr><td colspan="3">対象分団：第6分団（小松）</td></tr><tr><td rowspan="4">土地</td><td>予 定 地</td><td>土浦市小松二丁目9番</td></tr><tr><td>所 有 者</td><td>小松一，二，三丁目町会</td></tr><tr><td>地 目</td><td>宅 地</td></tr><tr><td>地 籍</td><td>76. 03㎡</td></tr><tr><td rowspan="3">家屋</td><td>構 造 等</td><td>軽量鉄骨造2階建 1階：車庫，トイレ 2階：詰所</td></tr><tr><td>床 面 積</td><td>66. 24㎡</td></tr></table>									対象分団：第6分団（小松）			土地	予 定 地	土浦市小松二丁目9番	所 有 者	小松一，二，三丁目町会	地 目	宅 地	地 籍	76. 03㎡	家屋	構 造 等	軽量鉄骨造2階建 1階：車庫，トイレ 2階：詰所	床 面 積	66. 24㎡
対象分団：第6分団（小松）																									
土地	予 定 地	土浦市小松二丁目9番																							
	所 有 者	小松一，二，三丁目町会																							
	地 目	宅 地																							
	地 籍	76. 03㎡																							
家屋	構 造 等	軽量鉄骨造2階建 1階：車庫，トイレ 2階：詰所																							
	床 面 積	66. 24㎡																							
																									
現在の第6分団車庫																									
【期待される効果】 老朽化した消防団車庫を計画的に更新整備することにより，消防体制の充実を図り，安心・安全なまちづくりに寄与します。																									

款	消防費	項	消防費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	消防拠点施設整備事業　　《合併特例債事業》							
施 策 体 系 名	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
60,170		57,000		3,170	・ 報償費 165 ・ 需用費 5 ・ 委託料 60,000			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 現在の消防本部庁舎は昭和41年に竣工されて以来46年が経過し，老朽化・狭隘化が顕著となっているため，消防防災拠点として活用できる新庁舎の建設を目指します。								
【施策の概要】 平成23年度事業 ◎土浦市消防本部新庁舎建設検討委員会（3回） ◎基本計画策定委託 平成24年度事業 ◎土浦市消防本部新庁舎建設検討委員会（2回） ◎基本・実施設計委託								
								
				現在の消防本部庁舎				
【期待される効果】 消防力の基幹である消防庁舎を整備することにより，消防体制の充実を図り，安心・安全なまちづくりに寄与します。								

款	消防費	項	消防費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	消防施設改修及び長寿命化事業							
施 策 体 系 名	市民の生活と財産を守り、安心・安全な、明るいまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
92,672		54,000		38,672	・委託料	3,000		
					・使用料及び賃借料	3,000		
					・工事請負費	81,872		
					・備品購入費	4,800		
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 市内の消防施設について、耐震診断の結果に基づき、既存建築物の耐震性能の向上及び長寿命化のための改修を行い、今後予想される地震災害等に対して市民の生命、財産を守る災害拠点施設としての機能の維持を図ります。 《耐震診断結果》 ◎神立消防署・・・昭和53年築（33年経過）鉄筋コンクリート造＋鉄骨造 2階建 ◆鉄骨造部分は耐震性能が確保されていない。 ◆鉄筋コンクリート造部分は、耐震性能は確保されているが、コンクリートブロック壁は改修が必要。 ◎荒川沖消防署・・・昭和49年築（37年経過）鉄筋コンクリート造 2階建 ◆耐震性能は確保されているが、片持ち梁・コンクリートブロック壁・ガラスブロック壁・ひび割れ及び剥落部は改修が必要。 【施策の概要】 ◎神立消防署 外構工事、仮設待機室賃借料、仮設車庫撤去工事、仮設訓練塔撤去工事、備品購入費 ◎荒川沖消防署 主体工事、機械設備工事、電気設備工事、備品購入費、工事監理委託 【期待される効果】 消防力の基幹である消防施設を整備することにより、消防体制の充実を図り、安心・安全なまちづくりに寄与します。								



神立消防署



荒川沖消防署

款	消防費	項	消防費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	消防車両更新事業							
施 策 体 系 名	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
109,765	29,068	71,700		8,997	・旅費 278 ・役務費 327 ・備品購入費 108,900 ・公課費 260			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 永年の使用により性能が劣化している消防車両等を更新整備し，消防力の基幹である消防車両等の活動能力を維持します。								
【施策の概要】 平成24年度購入車両（常備2台・非常備3台） ◎常備消防 ①高規格救急自動車 40,000千円 新治消防署 ②水槽付消防ポンプ自動車（水－Ⅱ型） 45,000千円 新治消防署 ◎非常備消防 ①可搬ポンプ積載車（2台） 6,200千円×2台＝ 12,400千円 31分団（藤沢2区）・39分団（田土部） ②消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ⅰ型） 11,500千円 44分団（本郷）								
【期待される効果】 消防力の基幹である消防車両を更新整備することにより，消防体制の充実を図り，安心・安全なまちづくりに寄与します。								
								
高規格救急自動車			水槽付消防ポンプ自動車（水－Ⅱ）			可搬ポンプ積載車		
								
						消防ポンプ自動車（ＣＤ－Ⅰ）		

款	教育費	項	教育総務費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	教育委員会バス更新事業							
施 策 体 系 名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
25,697	25,500			197	・備品購入費 25,500 ・役務費 102 ・公課費 95			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 校外学習等に使用する教育委員会所有のバス3台（大型バス2台・マイクロバス1台）のうち、マイクロバスについて、15年の耐用年数を迎え車両の老朽化が著しく、また、座席数も不足していることから、大型バスを購入し、学校教育及び幼児教育の充実を図ります。 また、新治幼稚園園児送迎バスについても、同様に老朽化が著しいことから、新規車両を購入し、園児の安全と保護者の利便性の向上を図ります。								
【施策の概要】 購入予定車両								
①教育委員会大型バス				②新治幼稚園園児送迎バス				
◎車両購入費用	20,000			◎車両購入費用	5,500			
◎自賠責保険料	14			◎自賠責保険料	14			
◎リサイクル料	49			◎リサイクル料	25			
◎自動車重量税	65			◎自動車重量税	30			
合 計	20,128			合 計	5,569			
								
【期待される効果】 小・中学校及び幼稚園の教育計画に基づく校外学習、宿泊学習、児童生徒が参加する体育大会やコンクール等の際に大型バスを使用することで、幼児教育並びに学校教育の充実に寄与することができます。 また、園児送迎バスを更新することで、故障により保護者の送迎が余儀なくされるなどの事態が解消され、安心して子どもを幼稚園に通園させることができるようになります。								

款	教育費	項	教育総務費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	情報教育関係事業（学校ネットワークサーバ整備事業）							
施 策 体 系 名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
3,950				3,950	・使用料及び賃借料 2,950 ・役務費 1,000			

施 策 の 概 要

【施策の目的】

学校内の教育用コンピュータ整備による教育の情報化への対応を目的とします。

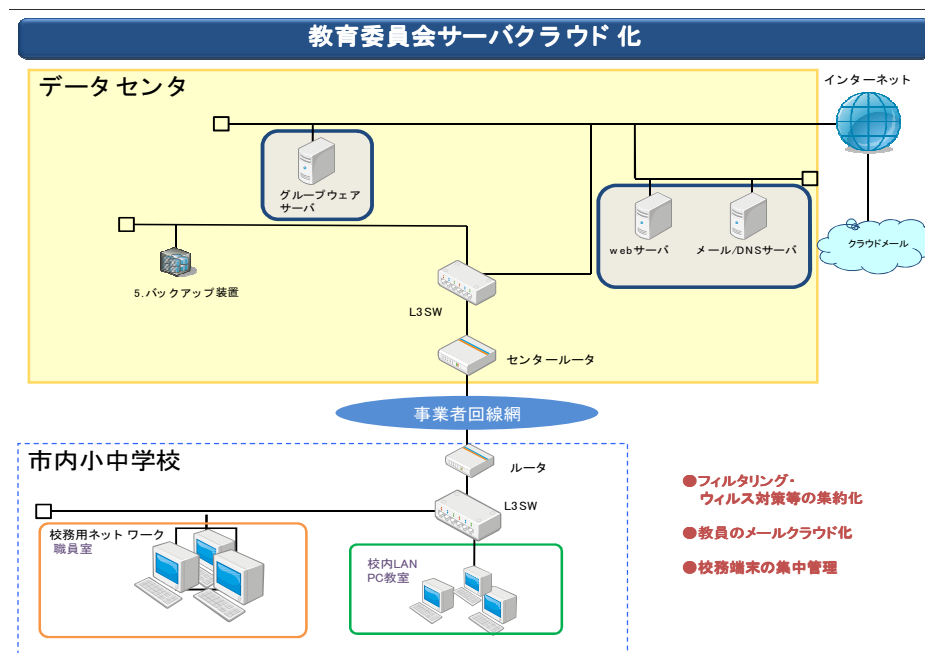
【施策の概要】

◎教育委員会サーバーのクラウド化

教育委員会サーバーをクラウド化することにより災害に強い環境を整備し、安定的運用を図ります。

◎学校インターネットサーバーの更新

児童・生徒がパソコン教室等でインターネットを利用する際のフィルタリングを行うサーバーの更新およびライセンス増に対応します。



【期待される効果】

教育委員会サーバーをクラウド化することにより、災害に強い環境を整備し、安定的運用に寄与します。また、学校インターネットサーバーを更新することで、有害サイトに児童・生徒がアクセスすることを防ぎます。

款	教育費	項	教育総務費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	学校図書室システム化事業							
施 策 体 系 名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と，子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
728				728	・使用料及び賃借料			728
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 学校図書室のすべての図書をデータベース化することで，人気のある本や教科書関連図書，興味のある本を容易に探しやすくすることで，児童の読書意欲の向上を図ります。								
【施策の概要】 市内小中学校の図書室に図書室電算化システム端末を配置します。学校図書室のすべての図書をデータベース化することで，児童生徒の図書検索をしやすくし，人気のある本や教科書関連図書，興味のある本を探しやすくします。								
								
学校図書室の様子（他市の例）								
【期待される効果】 図書室の蔵書管理の効率化を図ることで，児童の読書意欲の向上に寄与します。								

款	教育費	項	教育総務費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施	策	名	「小中一貫教育」推進事業					
施	策	体 系 名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり					
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
5,594				5,594	・報酬 5,068 ・需用費 350 ・報償費等 96 ・使用料及び賃借料 80			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 小中学校を貫く学びの連続性の中で、学校が主体性や創意工夫に努め、児童生徒の発達段階を考慮しながら、心豊かに個性を発揮できるたくましい子どもの育成を図ります。								
【施策の概要】 ◎小中一貫教育を進める先進地域、先進校等への視察を行います。 ◎専門家に定期的なアドバイスを受け、小中一貫教育の研究を進めます。 ◎小中合同行事の実施など、モデル校（真鍋小・土浦二中）の具体的な実践を推進します。 ◎小中一貫教育推進を補助する職員や教科担任制職員をモデル校に配置し、先進的実践的研究を進めます。 ◎小中一貫教育実施状況を広報するリーフレットを作成・配布します。 ◎9年間を見通した学習指導のために、小中双方に教科書や図書の整備をします。								
								
夏休みの補習で小学生に教える中学生								
【期待される効果】 義務教育9年間を見通して、子どもたちの成長を意識した指導体制をとり、今まで以上に子どもたちの発達段階に合った指導を行うことができます。 また、小中の縦のつながりに加え、中学校区内地域の方々とのつながりの中で、思いやりのある児童生徒の育成に寄与します。								



夏休みの補習で小学生に教える中学生

款	教育費	項	小学校費/幼稚園費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	小学校・幼稚園施設エアコン整備事業							
施 策 体 系 名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と，子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
24, 000	20, 000			4, 000	・ 委託料 11, 000 ・ 備品購入費 12, 580 ・ 需用費 420			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 近年の猛暑に対応するため，小学校の普通教室及び幼稚園の保育室にエアコンを設置し，学習環境の向上に努めます。								
【施策の概要】 小学校の普通教室にエアコンを整備するための実施設計及び幼稚園の保育室にエアコンを設置します。 ◎小学校エアコン整備工事実施設計業務委託 ◎幼稚園保育室エアコン設置								
菅谷小学校図書室エアコン設置状況								
【期待される効果】 小学校の普通教室や保育室にエアコンを設置することで，気温に関係なく心地よい環境を提供することができ，学習効率の向上に寄与します。								

款	教育費	項	小学校費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	土浦小学校校舎及び屋内運動場改築事業							
施 策 体 系 名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
791,701	124,689	596,000		71,012	・委託料 6,820 ・役務費等 1,058 ・使用料及び賃借料 57,660 ・工事請負費 726,163			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 老朽化が進んでいる土浦小学校の校舎及び屋内運動場の改築を行い、建物の耐震性・耐久性の確保を図るとともに、施設整備による学習環境の改善を推進することを目的としています。								
【施策の概要】 改築検討委員会の提言や児童・教師のワークショップの意見などを踏まえて策定した基本設計・実施設計を基に、教育環境の向上や、地域の特性を生かした新たな学校づくりに向けての改築工事を平成24～25年度の2ヵ年で行います。 ◎校舎及び屋内運動場建築工事 ◎既存校舎一部解体工事 ◎仮設校舎賃借料								
								
外観図				内部図				
【期待される効果】 校舎及び屋内運動場の改築により、安心・安全な建物にすることができ、また、学習環境の向上に寄与します。								

款	教育費	項	小学校費/中学校費/幼稚園費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	小学校・中学校・幼稚園施設耐震化事業							
施 策 体 系 名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
48,200	3,769	2,200		42,231	・委託料 ・工事請負費			41,400 6,800
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 学校建物は、児童が多くの時間を過ごす場所であるとともに、非常災害時には地域住民の避難場所ともなることから、計画的に耐震診断を進めてきました。耐震診断の結果に基づき、計画的に耐震化の必要がある建物の耐震補強工事などを行い、学校建物の安全性等を確保するものです。								
【施策の概要】 小・中学校及び幼稚園施設の耐震補強工事及び実施設計を行います。 ◎荒川沖小学校特別教室棟耐震補強工事 ◎第二小学校校舎棟耐震補強及び大規模改造工事実施設計業務委託 ◎上大津東小学校校舎棟耐震補強及び大規模改造工事実施設計業務委託 ◎第四中学校校舎棟耐震補強及び大規模改造工事実施設計業務委託 ◎第二幼稚園園舎耐震補強及び大規模改造工事実施設計業務委託								
東小学校校舎棟耐震補強工事 (平成23年度)								
【期待される効果】 児童生徒が安心・安全に学校生活を過ごせるよう、教育環境の充実に寄与します。								





款	教育費	項	小学校費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	都和小学校校舎改築事業							
施 策 体 系 名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と，子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
31,913				31,913	・委託料 ・需用費 ・報償費			29,500 13 2,400
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 老朽化が進んでいる都和小学校校舎の改築を行い，建物の耐震性・耐久性の確保を図るとともに，施設整備による学習環境の改善を推進することを目的としています。 【施策の概要】 教育環境の向上や，地域の特性を生かした新たな学校づくりに向けての改築事業を行うための基本設計及び敷地測量業務等を実施します。 ◎都和小学校校舎改築工事基本設計業務委託 ◎都和小学校敷地測量業務委託 【期待される効果】 基本設計及び敷地測量を実施することで，より良い学習環境の整備に向けた，今後の校舎改築事業に寄与します。								
								
				現在の都和小学校校舎				

款	教育費	項	中学校費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	宿泊体験学習事業							
施 策 体 系 名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
15,995			5,262	10,733	・委託料 9,709 ・使用料及び賃借料 6,286			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 子どもたち同士が触れ合う体験学習の中で、協調性や社会性を育むとともに、よりよい人間関係を築きます。 また、生徒の規範意識や我慢する心、感動する心などの心の教育の充実を図ります。さらに、生徒がたくましく生き抜くための健康や体力を培います。 【施策の概要】 中学校1年生を対象に、4泊5日の宿泊体験学習を実施します。宿泊先は、茨城県中央青年の家とし、目的達成のために、学校や青年の家の施設等を利用して、体験活動を行います。 《体験活動例》 ◎宿泊体験（共同生活：食事、睡眠、入浴、学習等） ◎活動体験（歩く会、学年レクリエーション、キャンドルサービス、飯盒炊飯等）								
								
				宿泊施設での活動の様子				
【期待される効果】 生徒にとっての日常生活である「学校生活」と非日常生活である「青年の家」での友達との共同生活を続けることで、より良い人間関係を築き、社会性や協調性を身に付けることができます。								

款	教育費	項	社会教育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	教育普及事業・調査研究事業							
施 策 体 系 名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と，子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
7,445			69	7,376	・賃金 ・需用費 ・役務費 ・委託料等			3,190 2,358 1,059 838
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 考古資料館では，平成18年度から休止していました特別展を開催し，当館の教育普及活動のさらなる充実を図ります。 また，調査研究についても充実を図り，その成果を展示や講座等の教育普及事業に活かし，市民の学習機会の向上を目的とします。								
【施策の概要】 ◎教育普及事業 ◎調査研究事業								
(千円)				(千円)				
◎第12回特別展		◎第17回企画展			◎土浦城跡（土浦小学校地区）整理調査		◎法雲寺学術調査	
会 期 平成25年3月下旬～平成25年5月上旬		会 期 平成24年3月17日(土)～平成24年5月13日（日）			内 容 土浦城跡（土浦小学校地区）は，江戸時代土浦城の西郭に該当する場所です。平成23年度に土浦小学校改築に伴い発掘調査を実施し，その整理作業と報告書の刊行を行ないます。		内 容 法雲寺は国指定重要文化財をはじめ，多くの指定文化財を所有しています。筑波周辺地域における中核的な中世寺院として注目されていることから，寺院内容を確認する調査を実施します。	
内 容 土浦地域の古代の道や周辺の遺跡などについて，近年の発掘調査や調査研究の成果を踏まえて，古代の道の歴史的役割を展示紹介します。		内 容 霞ヶ浦と桜川河口部の地形の特徴や自然環境から，縄文遺跡の形成過程をたどり，地理的・自然的環境と遺跡の関係を展示紹介します。			主な予算 資料整理調査作業員賃金・報告書執筆謝礼 2,851 報告書印刷製本費・出土木製品等保存処理委託等 1,500		主な予算 発掘等作業員賃金 579 消耗品費・印刷製本費等 115	
主な予算 展示品集荷・陳列，展示図録の刊行等 2,091		主な予算 展示品撤収・返却，講演会講師謝礼等 309						
【期待される効果】 来館者からの要望に応えるとともに，発掘調査などの成果を公開する機会を増やすことで，市民の埋蔵文化財等への理解が深まることが期待されます。また，貴重な歴史・文化遺産を考古学的な視点で調査整理することにより，本市の文化財の保護・充実を図るとともに，考古資料館の展示及び講座等の教育普及事業の更なる拡充に寄与します。								

款	教育費	項	社会教育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	土浦薪能開催事業							
施 策 体 系 名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
5,000				5,000	・負担金補助及び交付金			5,000
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 古典芸能の振興を図り，歴史と伝統を生かしたまちづくりを推進するため，土浦薪能を主催している市民により結成された土浦薪能倶楽部に対して支援を行うものです。								
【施策の概要】 土浦薪能倶楽部の土浦薪能開催事業に対して補助金を交付します。 ◎第15回土浦薪能の開催 開 催 日 平成24年9月 会 場 土浦城址本丸内 (雨天時：土浦市民会館)								
								
第14回土浦薪能「鞍馬天狗」の一場面								
【期待される効果】 能，狂言を多くの市民の方に鑑賞していただくことにより，伝統文化についての理解・関心を高め，市民の文化意識の向上が期待できます。								

款	教育費	項	社会教育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	文化協会40周年記念事業							
施 策 体 系 名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
2,100				2,100	・負担金補助及び交付金			2,100
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 本市文化の振興発展のため、様々な文化芸術活動展開する土浦市文化協会の設立40周年記念事業に対して支援することにより、 更なる文化の意識の高揚を図ります。								
【施策の概要】 実施日 平成24年11月3日(土) 記念式典：午前10時～正午 記念公演：午後2時～午後4時 展示発表：午前10時～午後4時 場 所 土浦市民会館 テーマ “未来に伝えよう文化の輪” 内 容 記念式典：あいさつ、土浦のイメージソング「風の贈り物」合唱 大道芸のパフォーマンスショー 記念公演：中島啓江さんの「伝えたいコンサート」公演 展示発表：文化協会加盟団体による作品展示、ポスターセッション								
【期待される効果】 40周年記念事業の実施を支援することにより、文化協会会員相互の結束をさらに強固なものとし、本市文化の一層の発展が期待 できます。								



款	教育費	項	社会教育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	新治地区公民館建設事業 《合併特例債事業》							
施 策 体 系 名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
780,000	66,000	678,300		35,700	・工事請負費	738,188		
					・公有財産購入費	21,585		
					・委託料	19,818		
					・役務費	409		
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 新治地区公民館は、開館後37年が経過し施設の老朽化が著しいことから、利用者の学習環境の改善を図るため、建物の建て替えを行います。 【施策の概要】 《現 況》 開館 昭和49年7月 延床面積 1,290.86㎡ 構造 鉄筋コンクリート2階建 《建設計画》 平成24～25年度 本体建設工事・外構工事・解体工事 平成25年度 建設工事竣工 開館予定 ◎予定延床面積 1,800㎡ 構造 鉄筋コンクリート2階建 ◎図書館の分館を併設 ◎学習成果発表の場として、展示・発表スペースの確保 ◎ユニバーサルデザイン（スロープ・エレベーター・多目的トイレ等） ◎自然エネルギーの活用（太陽光・雨水） 【期待される効果】 立ち寄りやすく親しみやすい公民館を目指し、利用者の学習環境の改善、障害者や高齢者に対する利用環境の改善に寄与します。また、図書館分館併設により複合施設としての相乗効果も期待されます。								



現在の新治地区公民館

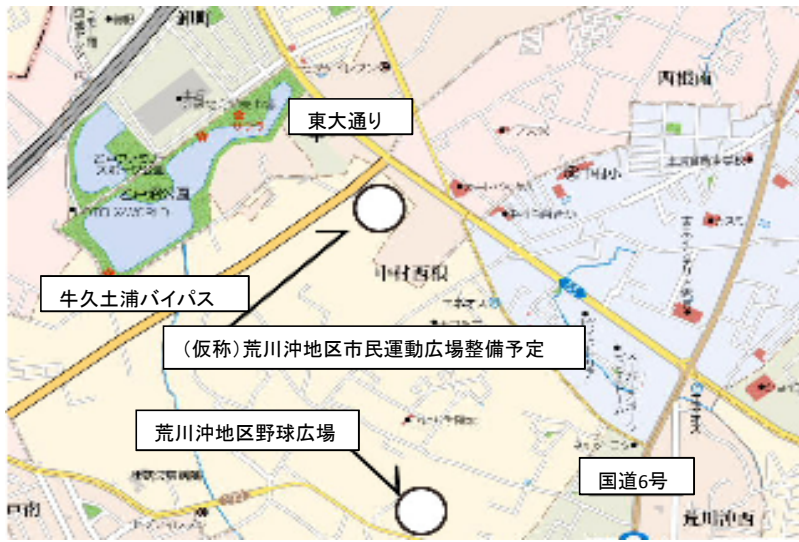
款	教育費	項	社会教育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	「土浦の歴史と民俗」映像制作事業							
施 策 体 系 名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と，子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
3,400			2,000	1,400	・委託料			3,400
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 無形民俗文化財の保護や伝統行事継承への貢献を目的として，平成元年から土浦市の歴史と民俗に関わる映像制作事業を行ってきました。映像によって伝統芸能を記録保存し，後世に伝えていきます。 平成23～24年度は，「田宮囃子」（茨城県指定無形民俗文化財）を取り上げ，映像制作を行います。								
【施策の概要】 《経緯・現況（制作映像）》 ◎平成元～3年度 「富岡家の年中行事」 「土浦のまつり」 「土浦の村の一年」 ◎平成10年度 「緋（かすり）再現」 ◎平成12～13年度 「土浦の花火」 ◎平成22年度 「土浦地方のはたごしらえ」 《平成23～24年度の事業概要》 ◎映像制作（新治地区の祭礼） ◆田宮囃子（県指定無形民俗文化財） 平成23年度 シナリオ制作 平成24年度 撮影，編集 予算額 3,400千円※ ※ 予算額のうち2,000千円は，地域伝統芸能等保存事業に助成申請しています。								
【期待される効果】 ◎映像による無形民俗文化財の現状記録（無形民俗文化財の保護）ができます。 ◎博物館の来館者に，わかりやすく田宮囃子の概要と歴史の伝承に寄与します。 ◎田宮囃子保存会の活動を紹介することで，他地区での伝統芸能保護や継承による地域活性化の手本となります。								

款	教育費	項	社会教育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)																								
施 策 名	重要資料公開推進事業																															
施 策 体 系 名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり																															
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要																											
	国県支出金	地方債	その他																													
9,000			1,000	8,000	・ 需用費 2,956 ・ 役務費 4,642 ・ 旅費 723 ・ 報償費等 679																											
施 策 の 概 要																																
【施策の目的】 市立博物館では、特別展・企画展・テーマ展を通し、土浦の歴史と文化についての研究成果を市民に広く知らせめ、国宝・重要文化財等重要資料を公開する展覧会の充実を図ることで、貴重な資料を身近に感じていただくことを目的としています。 年間の開催数は、下記の通りです。 年間開催数：特別展1回、企画展1回、テーマ展等2回																																
【施策の概要】 (千円) <table><tr><td>会 期</td><td>展覧会名称</td><td>金 額</td></tr><tr><td>平成24年3月17日（土）～平成24年5月6日（日）</td><td>第33回企画展「土屋政直―土浦藩主の横顔―」</td><td>913</td></tr><tr><td>7月～8月 (夏休み期間中)</td><td>夏休みテーマ展「記録された災害 ―土浦の洪水・地震・竜巻―」</td><td>290</td></tr><tr><td>9月～10月</td><td>特別公開「土屋家の刀剣」 ―国宝・重要文化財の公開―</td><td>365</td></tr><tr><td>11月～12月</td><td>第34回企画展「亀城公園のひみつ ―お城から公園への道のり―</td><td>1,881</td></tr><tr><td>平成25年3月～平成25年5月</td><td>第34回特別展「婆娑羅たちの甲冑」 戦国を駆け抜けた男の美学</td><td>5,382</td></tr><tr><td>3ヶ月ごとの展示替え</td><td>季節展示（春・夏・秋・冬）の開催</td><td>169</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>9,000</td></tr></table>									会 期	展覧会名称	金 額	平成24年3月17日（土）～平成24年5月6日（日）	第33回企画展「土屋政直―土浦藩主の横顔―」	913	7月～8月 (夏休み期間中)	夏休みテーマ展「記録された災害 ―土浦の洪水・地震・竜巻―」	290	9月～10月	特別公開「土屋家の刀剣」 ―国宝・重要文化財の公開―	365	11月～12月	第34回企画展「亀城公園のひみつ ―お城から公園への道のり―	1,881	平成25年3月～平成25年5月	第34回特別展「婆娑羅たちの甲冑」 戦国を駆け抜けた男の美学	5,382	3ヶ月ごとの展示替え	季節展示（春・夏・秋・冬）の開催	169	合 計		9,000
会 期	展覧会名称	金 額																														
平成24年3月17日（土）～平成24年5月6日（日）	第33回企画展「土屋政直―土浦藩主の横顔―」	913																														
7月～8月 (夏休み期間中)	夏休みテーマ展「記録された災害 ―土浦の洪水・地震・竜巻―」	290																														
9月～10月	特別公開「土屋家の刀剣」 ―国宝・重要文化財の公開―	365																														
11月～12月	第34回企画展「亀城公園のひみつ ―お城から公園への道のり―	1,881																														
平成25年3月～平成25年5月	第34回特別展「婆娑羅たちの甲冑」 戦国を駆け抜けた男の美学	5,382																														
3ヶ月ごとの展示替え	季節展示（春・夏・秋・冬）の開催	169																														
合 計		9,000																														
【期待される効果】 地域の歴史に関わる貴重な資料を収集保存し、それらを紹介することで地域文化の向上に寄与します。 また地域の歴史や文化の特質を調査研究し、発信・公開を継続することで、市民に対して広く開かれた博物館であり続けます。																																

款	教育費	項	保健体育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	川口運動公園整備事業							
施 策 体 系 名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
5,300	1,900			3,400	・委託料 3,800 ・工事請負費 1,500			
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 土浦市耐震改修促進計画に基づき、野球場管理棟（バックネット裏観覧席）の耐震診断調査を実施します。また、野球場ダックアウト（選手ベンチ）拡張工事を実施し、利用者の利便性の向上を図ります。								
【施策の概要】 ◎野球場管理棟耐震診断調査業務委託 予算額：3,800千円 ◆建築年度：昭和48年度 ◆構 造：鉄筋コンクリート造 ◆延床面積：286.29㎡ ◎野球場ダックアウト拡張（間口延長）工事 予算額：1,500千円 ◆建築年度：昭和47年度 ◆構 造：鉄筋コンクリート造 ◆間口延長：8.8m → 11.8m（3m延長） ◆実施時期：平成24年12月～								
								
				野球場ダックアウト現況				
【期待される効果】 耐震診断を実施することにより、野球場管理棟（バックネット裏観覧席）の耐震性・耐久性が明確になり、耐震補強、改修等が必要な場合は耐震補強工事等を進めていくこととします。また、野球場ダックアウトを拡張することにより、選手等の利便性の向上に寄与します。								

款	教育費	項	保健体育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	(仮称) 荒川沖地区市民運動広場整備事業							
施 策 体 系 名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
2,135				2,135	・需用費	125		
					・役務費	1,260		
					・委託料	750		
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 現在の荒川沖地区野球広場については、土地が借地であることや野球場としての形が十分とれないこと、更には駐車場が十分に確保できないことから、新たに当該地周辺に多目的運動広場を整備するための用地取得を行います。 【施策の概要】 ◎買収予定地 ◆場所：土浦市中村西根字砂久保外 ◆面積：約3.0ha ◎用地買収に伴う予算額 ◆印紙代：125千円 ◆補償料算定業務手数料：1,260千円 ◆分筆測量業務委託料：750千円 計 2,135千円 ※土地購入費については、土地開発基金の活用を予定しています。 ◎整備スケジュール ◆平成24年度：用地買収 ◆平成27年度：供用開始（目標） 【期待される効果】 野球やサッカー等多目的に利用できる運動広場を整備することにより、市民の体力や競技力の向上及び健康の維持・増進に寄与することができます。								

位置図



款	教育費	項	保健体育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	土浦市立第二学校給食センター調理業務等委託事業							
施 策 体 系 名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と，子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
89,985				89,985	・ 委託料			89,985

施策の概要

【施策の目的】

給食内容の充実及び運営の効率化を図り、より安全で衛生的な学校給食を提供するため、第一学校給食センターに続き、第二学校給食センターの調理業務等の民間委託を行います。

【施策の概要】

◎委託期間 平成24年4月1日～平成27年3月31日
◎委託料 269,955,000円（3年間）



第二学校給食センター

【期待される効果】

民間業者が有するノウハウを活かし、より効率的で安心安全なおいしい学校給食の提供に寄与します。

款	教育費	項	保健体育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	土浦市立学校給食センター基本構想策定事業							
施 策 体 系 名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
2,438				2,438	・報酬 ・委託料	338 2,100		
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 土浦市立第一学校給食センター（築42年）及び第二学校給食センター（築37年）については、施設設備が老朽化し、耐震基準や学校給食衛生管理基準への対応など、解決すべき課題があるため、現センターの現状と課題を踏まえ、本市が目指す学校給食センターの整備更新に向け平成24年度と25年度の2ヵ年で基本構想を策定します。 【施策の概要】 ◎平成24年度 学校給食センターの現状を把握し、施設整備方針や立地場所等本市の目指す新学校給食センターについて検討します。 ◎平成25年度 平成24年度の検討内容を踏まえ、整備手法等を検討し、基本構想を策定します。 【期待される効果】 基本構想は、本市の目指す学校給食センターの方向性を示すものであり、将来にわたり、安心安全でおいしい学校給食の提供に寄与します。								

款	災害復旧費	項	文教関係災害復旧費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	指定文化財等復旧事業							
施 策 体 系 名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と，子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
9,812			9,800	12	・負担金補助及び交付金			9,812
施 策 の 概 要								
【施策の目的】 東日本大震災により被災を受けた指定文化財等の修復費用を助成することで文化財所有者の負担を軽減し，貴重な文化財を次の世代に引き継いでいくことを目的としています。								
【施策の概要】 東日本大震災により被災を受けた指定文化財について，修復費用の助成を行います。 ◎県指定建造物「矢口家住宅」 補助対象経費 75,810千円 県補助金 56,857千円(補助対象経費の3/4以内) 市補助金 9,476千円(補助対象経費から県補助金を除いた額の1/2以内) ◎市指定彫刻「木造阿弥陀如来立像」 補助対象経費 672千円 市補助金 336千円(補助対象経費の1/2以内) ※財源として復興まちづくり交付金を活用しています。								
【期待される効果】 震災で被害を受けた指定文化財等の復旧作業を行い，貴重な文化財を元の状態に戻すことで文化財の保護と保存に寄与します。 また，文化財修復費用の助成を行うことで，文化財所有者の負担を軽減することにより，これまで受け継がれてきた伝統的文化遺産を次の世代に伝えることが出来ます。								



県指定建造物「矢口家住宅」



市指定彫刻「木造阿弥陀如来立像」



県指定建造物「矢口家住宅」



市指定彫刻「木造阿弥陀如来立像」